



2021年11月9日

各位

会社名 株式会社バンダイナムコホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 川口勝
 (コード番号 7832 東証第一部)
 問合せ先 取締役 経営企画本部長 浅古有寿
 (TEL: 03-6634-8800)

業績予想数値と実績値の差異および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年8月5日に公表いたしました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。また、2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想数値を下記の通り修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値の差異
 (2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	380,000	43,000	46,000	32,500	147.95
実績値 (B)	393,646	61,751	64,111	39,527	179.92
増減額 (B-A)	13,646	18,751	18,111	7,027	—
増減率 (%)	3.6	43.6	39.4	21.6	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期第2四半期)	337,122	45,930	47,193	31,715	144.38

<差異の理由>

2022年3月期第2四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染拡大による影響はあるものの、各事業において顧客のライフスタイルや嗜好の変化に適合するための様々な施策をスピーディに推進したことや、グループの幅広い事業のポートフォリオが効果を発揮しました。事業別では、家庭用ゲームの新作タイトルや既存タイトルのリピート販売が好調に推移したデジタル事業、ハイターゲット層（大人層）に向けた商品や玩具周辺商材等が人気となった玩具ホビー事業などが予想を上回りました。なお、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、税務調査の結果、6,792百万円を「過年度法人税等」として計上しております（詳細は本日の開示資料「過年度法人税等の計上に関するお知らせ」をご参照ください。）。

2. 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	750,000	75,000	76,000	52,000	236.72
今回修正予想 (B)	795,000	90,000	93,000	58,000	263.99
増減額 (B-A)	45,000	15,000	17,000	6,000	—
増減率 (%)	6.0	20.0	22.4	11.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	740,903	84,654	87,612	48,894	222.58

<修正の理由>

2022年3月期通期の連結業績予想数値につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績に加え、不透明な市場環境や各事業の足元の動向、第3四半期以降に予定している商品・サービスのマーケティング計画などを踏まえ見直しを行いました。

以 上

<報道機関からの本件に関する問い合わせ先>

(株)バンダイナムコホールディングス

広報 IR 担当 田上、吉地

TEL : 03-6634-8787